# 東京カンテイ 「マンション・一戸建て住宅データ白書 2015」発表

# 首都圏新築マンションの新規分譲は前年比—7.3%の48.610戸 全国は89.869戸で2009年以来の低水準に

三大都市圏で増加したのは近畿圏のみ、地方圏は軒並み減少 北海道、東北、北関東は増加 分譲価格高騰が原因

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	15年前年比
北海道	2,010	1,803	2,262	1,292	1,551	20.0%
青森県		55	48			
岩手県	***************************************	203	20	125	196	56.8%
宮城県	574	1,292	1,134	405	820	102.5%
秋田県				20		—
山形県	51	63	4	12	27	125.0%
福島県	52		311	345	116	-66.4%
東北	677	1,613	1,517	907	1,159	27.8%
茨城県	377	721	418	421	982	133.3%
栃木県	254	191	127	183	213	16.4%
群馬県		214	231	186		_
北関東	631	1,126	776	790	1,195	51.3%
埼玉県	5,987	5,432	7,048	4,446	3,892	-12.5%
千葉県	3,653	4,877	5,247	5,044	3,879	-23.1%
東京都	35,496	37,883	43,609	32,655	32,466	-0.6%
神奈川県	13,747	13,341	13,733	10,310	8,373	-18.8%
首都圏	58,883	61,533	69,637	52,455	48,610	-7.3%
新潟県	196	150	128	154	60	-61.0%
富山県	239		184	147	186	26.5%
石川県	100	136	294	127	136	7.1%
福井県		57		53		_
山梨県	56		25	59	70	18.6%
長野県	292	134	336	285	114	-60.0%
北陸·中部	883	477	967	825	566	-31.4%
_ 岐阜県	393	278	221	133	281	111.3%
静岡県	1,140	1,374	968	582	697	19.8%
愛知県	6,343	5,572	5,639	4,628	3,680	-20.5%
三重県	96	209	136	46	290	530.4%
中部圏	7,972	7,433	6,964	5,389	4,948	-8.2%
滋賀県	547	702	833	317	134	-57.7%
京都府	1,873	2,101	2,441	2,715	2,610	-3.9%
大阪府	14,396	17,513	14,710	10,043	11,331	12.8%
兵庫県	5,491	6,300	6,267	4,561	4,991	9.4%
奈良県	473	744	1,068	253	231	-8.7%
和歌山県		44	268	61	113	85.2%
近畿圏	22,780	27,404	25,587	17,950	19,410	8.1%
鳥取県	54	94	38	117	58	-50.4%
島根県		156	131	119	254	113.4%
岡山県	858	728	988	343	738	115.2%
広島県	2,633	2,238	2,585	2,214	1,214	-45.2%
山口県	415	795	815	586	745	27.1%
中国	3,960	4,011	4,557	3,379	3,009	-10.9%
徳島県	91	110	28	165	124	-24.8%
香川県	405	454	354	255	540	111.8%
愛媛県	412	383	510	403	207	-48.6%
高知県	264	208	353	148	91	-38.5%
四国	1,172	1,155	1,245	971	962	-0.9%
福岡県	4,625	5,426	7,921	4,738	4,852	2.4%
佐賀県	200	222	371	384	61	-84.1%
長崎県	538	607	456	437	381	-12.8%
熊本県	511	907	623	460	662	43.9%
大分県	323	708	560	398	502	26.1%
宮崎県	164	288	408	359	147	-59.1%
鹿児島県	563	695	444	561	502	-10.5%
九州	6,924	8,853	10,783	7,337	7,107	-3.1%
沖縄県	659	960	1,817	1,256	1,352	7.6%
全国	106,551	116,368	126,112	92,551	89,869	-2.9%

## ●首都圏(1都3県)

2015年の首都圏全体の新規供給戸数は 48,610戸と、2014年の52,455戸と比べて -7.3%と減少した。2009年の47,359戸は 辛うじて上回ったものの、過去10年で2番 目に少ない分譲戸数に留まった。 都県別に見ると東京都は32,466戸で前年 比-0.6%、神奈川県は8,373戸で-18.8%、 埼玉県は3,892戸で-12.5%、千葉県は 3,879戸で-23.1%。概ね横ばいに留まっ た東京都以外の3県では大幅に供給戸数 を落としており、建築コストの高止まり、地 価の上昇によるマンション用地の高騰など の影響で分譲価格が急上昇し、高額所得 者や資産家の購入意欲は旺盛であったも のの一般消費者の購入離れが進んだ。

### ●近畿圏(2府4県)

近畿圏は 19,410 戸と 2014 年の 17,950 戸から+8.1%と増加した。三大都市圏で 唯一の増加都市圏となった。

府県別に見ると、大阪府では 11,331 戸と前年比 + 12.8%、兵庫県は 4,991 戸で + 9.4%、京都府は 2,610 戸で - 3.9%、滋賀県は 134 戸で - 57.7%、奈良県は 231 戸で - 8.7%、和歌山県は 113 戸で + 85.2 と、大阪府と兵庫県を中心に回復基調となった。大阪市や神戸市など大都市の中心部にタワーマンションなどの供給が活発に行われたのが増加の要因。

### ●中部圏(東海4県)

中部圏は4,948 戸と2014 年の5,389 戸に 比べて-8.2%と減少した。過去 10 年間 で最も低い供給水準となった。愛知県は 3,680 戸で前年比-20.5%、岐阜県は 281 戸で+111.3%と倍増、三重県は290 戸で+530.4%、静岡県は697 戸で +19.8%と増加。依然として愛知県に集 中供給されているが、愛知県は価格が高 騰した影響で買い手が減少している。

発 行 株式会社 東京カンテイ リリース日 2016年1月28日(木)

※本記事の無断転載を禁じます。